

OMC事務局 〒565 豊中市上新田 4-16-1-33 合原 一夫 TEL06-833-9227  
 広報編集局 〒573 枚方市三栗 1-18-20 前田 茂夫 TEL0720-50-5781

平成8年8月(1996年) No. 368

### 東京アマチュア映像祭・コンテスト

## 関作品「冬の湖」が上位入賞

## 有村作品「氷瀑」も入る

年々盛大になってきた東京アマチュア映像祭ですが、全国から応募された映像コンテストに、今年は関さんの「冬の湖」がグランプリに次ぐ最優秀賞に輝くというビッグニュースがとび込んできました。有村さんも応募された「氷瀑」が佳作に入選というOMCにとってうれしい知らせで、関西勢の力を全国にひろめる起爆剤となりました。両作品とも、これが映像だといううようなりっぱな作品で入賞も或は当然かとも思えます。今年は東京の人の入賞は2名だけで、あとは地方の映像作家が占めたそうです。

表彰式は来る9月29日(日)東京・江戸博物館大ホール(JR両国駅近くで国技館の隣り)で行われ、関作品も上映、千名を越す観客に観ていただくこととなります。当日は朝10時から夕方まで凡そ40のクラブが代表作品を出品して上映されます。改めてご両人に対し拍手!おめでとう。

### 小倉作品「サバンナに生きる」も招待作品として上映

なお、当日は毎年全国から優秀作品をピックアップして招待作品を上映されていますが、今年は故小倉宝蔵作品「サバンナに生きる」が招待されましたので、関さんが若干短く編集したものをフェスティバルで上映します。故小倉宝蔵氏もきっと地下で喜んでおられることと思います。

### OMC映像フェスティバル候補作品集まり中

心配された出品作品は7月例会でかなりはっきりしてきて、見通しが明るくなりましたが、まだ意思表示のない方至急会長までご連絡ください。

## 8月例会のお知らせ

8月例会は24日(第4土曜日)18時より、阿倍野市民学習センター(あべのベルタ3F)にて。今月は長良川撮影会作品の公開審査が行われますが、時間の許す限り一般作品も上映しますのでどうぞお持ち下さい。多くの方のご参加をお待ちしています。また撮影会へ行かれた方、是非作品をお持ち下さい。

☆11月例会は第4土曜日が祭日となり、祭日は会場が休館となりますので、この月のみ第5土曜日となります。お含みおき下さい。

## 7月例会のレポート

7月例会ともなるとさすがに外は暑い。しかし会場は冷房が程良く効いていて一寸した避暑気分だ。今月あらためて西山正博さんが入会された。西山さんは8ミリ映画時代からのベテランで、レベルの高い作品を発表されている。OMCフェスティバルを控え大いに期待したいところだ。

今月は久しぶりに8本の新作が出て、充実した例会となった。

■7月例会は出席者：井田、石垣(作品のみ)、越本、今井、岩井、江村、岡本、関、合原、上総、西山、前田の各氏。

### ■上映作品

#### 1. 明石漁港撮影会

井田氏

8分30秒

某クラブの撮影会に参加して作られたもの。こういうタイトルをつけるならば、会員さんが楽しく撮影している様子をスナップ風にまとめられた方がよかったかも知れない。タコツボ等絵になるところも多いので、ねらいをどちらにするか方針を決めて撮影、編集をされたら良い作品になると思う。

#### 2. A HAPPY DOG YEAR

石垣氏

3分

こういう短編ではテンポのよい編集が求められる。テーマは面白いので犬を主役にして今年はおれの年だ、といったユーモアのある纏め方をされたらよかったのではないかな。



### 3. 姫川誕生

越本氏

14分20秒

フェスティバル出品予定作品。スケールの大きなテーマである。姫川の源流から海までを奥さんのナレーションで、水を主人公に見立てて構成されている。なかなかの大作であるが、水を主人公にするよりはむしろ、奥さんを主人公にして1人称で語ったほうが無理がないように思う、と指摘あり。インタビュー画面なども奥さんが主人公であればスムーズで無理がない。フェスティバルに向けてご検討願いたい。

### 4. マウイの夕映え

今井氏

4分

ハワイ・マウイ島旅行のひとつだが、夕焼けの海岸で、牧師、カップル、付添、友人の5人だけの静かな結婚式の様子がなんとも印象的。現地ではこういう結婚式もあるのだなあと、あらためて感じた。現在ハワイの結婚式は日本人が押さえてしまっているの、現地の人は戸外で挙げざるを得ないのかという冗談も……。

### 5. 平野の印象

前田氏

10分

前半は古い街並みが紹介され、後半は祭り（宗教行事）が描かれている。祭りの場面が長いので、つい祭りを描いた作品かとの錯覚に陥るが、タイトルから受ける印象はあくまでの平野の印象である筈。むしろ前半に重点を置き、人々の生活臭などにもじませながら、祭りはラストにさらりと流した方がよいのではなかろうか。またテロップが延々と続くので、ナレーションの方がよいとの意見もあった。話題の作品で、フェスティバル候補作だけに意見が続出した。

### 6. 魅惑の島・バリ

合原氏

15分50秒

観光客のあまり行かない農村地帯を主にバリの自然や生活が描かれている。ラストの寺院での民俗舞踊及びケチャダンスは観光化されているのでむしろ無いほうがよいとの意見も出された。そうなると山場をどう設定するか構成のやり直しが必要となるが、一考する価値がありそうだ。

### 7. 長良川鵜飼

関氏

9分25秒

来月公開審査予定の撮影会作品。先月の有村作品に次いで第2弾。関作品は鵜飼のシーンだけで1本纏められた。なかなか撮影も困難だったらしい様子が伺える。カメラ位置もあまり良い位置とは言えず、まとめ方に苦労された様子が伺える。SEはノイズが多いので、BGMだけの方がむしろ良かったかもしれない。

### 8. 京都ご利益ツアー

西山氏

17分9秒

女性プロのインタビュアー吉野さくらさんに、ワイヤレスマイクを持

たせ同録したもの。京都にはまだ知られていないお寺さんが沢山あることを紹介する、いかにもビデオらしい作品。こういう同録で一発勝負的な構成はよほどうまく計画的に筋道を立ててインタビューと打合せを密に演出しないと成功しないものだが、さすが西山さんはツボを心得えておられいい仕上がりになっている。これは学研社「ビデオキャパ」7月号に紹介された作品。

新入会者 西山 正博 〒572寝屋川市香里西之町20-5 ☎0720-33-4504

## ☆OMC・関西シネクラブ合同映像フェスティバル

### 出品候補作リスト

#### ■ OMC (敬称略)

1. 有村 博	「自画像」	10分0秒
2. 上総修一郎	「をけら祭」	9分54秒
3. 合原 一夫	「開(ひき)のおばあちゃん」	16分0秒
4. 越本吉太郎	「姫川誕生」 (再編集を願う)	14分20秒
5. 杉本 憲一	「ポエム奈良の鹿」	9分30秒
6. 関 剛	「もうひとつの熱闘」	
7. 前田 茂夫	「平野の印象」 (再編集を願う)	10分
8. 西山 正博	”作品選好中”	
9. ?	「長良川」撮影会作品	

#### ■ 関西シネクラブ (敬称略)

1. 本田 裕信	「流水の季節」	6分50秒
2. 山田 吉男	「なにわ人形芝居」	12分50秒
3. 金子 博泰	「風の盆」 8ミリフィルム作品	8分0秒
4. 村田 英夫	「もみじ祭」 8ミリフィルム作品	8分0秒
5. 羽田 昭治	?	
6. 西海	?	

#### ■ これからのスケジュール

8月例会で撮影会作品の公開審査が終了しますと、ほぼ出品作の全容が掴めますので、直ちに世話役の中から何人かに集まってもらい、関西シネクラブと合同にて作品リストの確定、上映時間の確認、プログラムの編集に着手します。ハガキ印刷に約2週間かかりますので、9月末には発想準備を終えたいと思います。10月18日(第3金曜日)が公開映写会ですから、10月初めにはプログラムの発送を行います。作品の最終手直しも早目にすますようお願いいたします。観客動員は皆さんのご協力が何よりも効果があります。今からよろしくお願いしておきます。

(合原記)